

病棟名：A1病棟、A2病棟

病棟機能：精神科救急病棟

入院に際してのご案内

A病棟は男女混合の閉鎖病棟です。全ての出入り口は施錠されており、病棟の出入りには原則主治医の許可が必要です。また、精神科救急病棟の特殊性から、短期間の（3か月以内）入院を原則とし、外来治療への移行ができるように集中的な治療がなされます。1日でも早く退院できるように、スタッフ一同援助させていただきます。

※3か月を経過しても入院治療が必要と主治医が判断した場合は、他病棟へ転棟し入院治療が継続となる場合があります。

病院敷地内禁煙のお知らせ

当院では患者様をはじめ、皆様の健康を守ること、健康増進を図ることを担うという病院の社会的使命から、2019年4月1日より病院敷地内全面禁煙の実施に至りました。敷地内とは、病院の建物内は当然のこと、駐車場（車内も）を含め病院敷地内を示します。なお、禁煙には電子タバコ等の類似の行為も対象と致します。病院周辺においてもマナーをお守りいただき、病院の近隣にお住まいの方々のご迷惑となるような喫煙行為はご遠慮下さい。

病院敷地内全面禁煙に皆様のご理解とご協力をお願い致します。

1. 入院に必要な品物

- ① 洗面用具②入浴用品（シャンプー・リンス・石鹸・洗面器・ボディタオルなど）③コップ
- ④電気かみそり（男性）⑤ティッシュ⑥タオル⑦下着と普段着（最低各5組）
- ⑧運動靴⑨室内履き（ヒールの高い履物や、歩行時に足音の大きく出る履物をご遠慮下さい）⑩洗濯洗剤⑪電話代またはテレホンカード⑫時計（必要時）

2. 治療上病棟への持ち込みを制限している品物

＜切創・刺傷に関する物＞

爪切り、針、刃物類、缶詰、缶きり、カミソリ、針金ハンガー、ガラス製品、工具類、ラップ

その他危険物等

＜食品類＞

冷蔵が必要な物は持ち込み不可、インスタントラーメン・レトルト食品・缶詰・生鮮食品、アルコール加工品（ウニの瓶）、調味料

＜その他＞

マニキュア、除光液、香水、芳香剤（無臭可）、マッチ、ライター、ヘアカラー、電気ポット、電気ス

タンド、テレビ、カメラ、健康食品、サプリメント、市販薬（主治医の許可が必要）、カイロ、生花、アイロン、ヘアアイロン、スーツケース、ハイヒール、マッサージ器

※ 上記以外で主治医から制限のあるもの

※ 適切な使用をすれば、何ら問題が無いと思われる品物でも患者様の状態により所持を禁止する場合があります。

3. 入院中に所持を控えて頂きたい品物

- ・高価な貴金属・貴重品、高額な金銭
- ・ネットなど通信機器（パソコン、タブレット機器、ゲーム機など）
- ・DVDプレーヤーは主治医の許可が必要です。

4. 私物として病棟への持ち込みが可能だが所持が出来ない品物

- ・傘、携帯電話（ナースステーションにて管理し外出・外泊時にお渡しできます）

※ 携帯電話は行動責任レベルに応じて病棟外で利用することが出来ます。

（携帯電話の預かり中のキズ・破損等は責任を負いかねますのでご理解ください）

5. 入院中の私物管理について

基本、自己管理です。大切な物は床頭台の施錠できる所に保管してください。

自己管理できない方はご家族がお持ち帰りください。

紛失につきましては一切の責任は負いません。

6. 病状説明について

病状説明を希望される場合、事前にスタッフへお知らせください。

主治医へ日時等、事前の調整が必要です。

7. 入院中の他科受診について

主治医が必要と認めた場合は、ご家族同伴で受診していただきます。

書類等の準備も必要ですので、受診日が決定しましたら早めにお知らせください。

8. ご家族、保護者の方へ

<面会について>

面会時間は、原則10:00~17:00です。

保護室入室中の方につきましては、原則12:00~14:00は面会できません。

尚、必要に応じてスタッフが付き添います。また、病棟内の面会は原則ご家族のみとなっております。

ご家族以外の面会については、事前に主治医の許可が必要です。許可がない方は面会できませんので、事前にご相談ください。患者様の状態や治療上やむを得ず制限する場合があります。

※ 面会時、面会者につきましても病棟内に手荷物の持ち込みが出来ません。病棟内のカギ付きボックスへ収納して頂きますのでご協力ください。

<外出・外泊について>

外出・外泊は主治医の許可が必要ですので事前にお申し出ください。

外泊日数には規定がありますので、事前に主治医とご相談ください。

日程が決まった時点で出来るだけ早くお知らせください。

「出発は10時以降」「帰院は17時まで」とさせていただきます。

<電話でのお問い合わせについて>

当院では、個人情報保護の観点より、電話での入院の有無に関する問い合わせには、原則お答えしておりません。また、家族等からの病棟への電話取り次ぎ時には、〔患者様氏名〕〔入院病棟名〕を正しくお答えしていただく必要がありますのでご注意ください。

9. その他

- ・A病棟は男女混合の閉鎖病棟です。全ての出入り口が施錠されており、病棟の出入りには主治医の許可が必要です。
 - ・病棟へ入る際、ボディチェック・手荷物検査を致しますのでご協力ください。
 - ・器物破損の場合、病状の有無に関わらず弁償して頂きます。
 - ・外出・外泊中の飲酒および、飲酒しての帰院は固くお断りいたします。
 - ・患者様の状態が急変した場合、また転倒などにより負傷された場合は早朝・深夜に関わらず電話連絡させていただきますのでご了承ください。
 - ・病棟運営上、また患者様病状等により、病室や病棟を移動していただく場合がありますのでご了承ください。
 - ・個室を希望される場合は、個室料として2160円/日を請求させていただきます。尚、救急病棟の特性上個室料をいただいている場合でもお部屋を移動していただく場合もありますのでご理解、ご協力をお願い致します。
 - ・入院時および入院後、隔離室を使用する場合、治療上当院が準備しております履物を使用いただいております。代金108円がかかりますので、事務所にてお支払をお願いします。
 - ・薬剤師が持参された薬の内容・服用状況を確認します。治療上不必要な医薬品等はお持ち帰りいただきます。
 - ・電話はディルールの公衆電話をご使用ください。テレホンカードの購入は当院1F事務所で出来ます。
- ※ 外部より病棟に電話がかかってきた場合、患者様へ直接おつなぎすることは出来ません。
- ただし必要時に折り返しお電話するようにお伝えすることは可能です。
- ・当院では、院内処方との重複投与・相互作用・副作用の危険性を鑑み、ご家族・ご面会者による医薬品・サプリメント・健康食品の持ち込みを禁止させていただきます。
 - ・他の医療機関でお薬をもらっている方は、入院前に受診していただき、継続処方が必要なお薬を入院前に1週間分程持参していただくようお願いしております。その後の受診については主治医にご相談ください。
- その他ご不明な点がございましたら、入院日決定後に直接病棟へお問い合わせください。ご高齢の方を対象とした、西1・西2・C病棟では、事前オリエンテーションを実施させて頂くことがございます。